

金 本 良 嗣 教 授

役 職：学長特別補佐、教授

専門分野：都市経済学 公共経済学 交通経済学

学 位：Ph.D., (米国コーネル大学)

略 歴：1977年米国コーネル大学Ph.D.取得、同年加国ブリティッシュ・コロンビア大学経済学部助教授、1980年筑波大学社会工学系助教授、1984年加国クィーンズ大学経済学部訪問準教授（1年間）、1988年東京大学経済学部助教授、1992年東京大学経済学部教授、2004年～2011年東京大学教授公共政策大学院に配置換。大学院経済学研究科に併任、2008年東京大学教授公共政策大学院院長（公共政策学連携研究部・教育部部長）、2010年本学客員教授、2011年本学学長特別補佐、本学教授。

1. 業 績 (A)

(1) 雑誌論文

① 単 著

- * 金本良嗣「岐路に立つ電力市場自由化：原発事故後こそ冷静な政策選択を」『NIRA政策レビュー』No.53, 3～5頁（2011年）.
- * 金本良嗣「政府調達の法と経済学：序論」フィナンシャル・レビュー第104号, 1～7頁（2011年）.

(2) 図 書（編・共著等）

- * Kanemoto, Y., (2011), "Surplus Theory," *A Handbook of Transport Economics*, Edited by A. de Palma, R. Lindsey, E. Quinet, and R. Vickerman, Edward Elgar Publishing, Cheltenham Glos, UK, pp.479 – 500.
- * 金本良嗣・藤原徹「プロジェクト評価」『交通経済ハンドブック』日本交通学会編, 121～122頁（白桃書房, 2011年）.
- * 金本良嗣「都市集積の経済と交通投資の費用便益分析」『都市政策と交通政策の相互関連』第1章, 1～16頁, 日本交通政策研究会（2011年）.
- * 金本良嗣「リスク管理政策と電力不足対策」『東日本大震災復興への提言』（伊藤滋・奥野正寛・大西隆・花崎正晴編）東京大学出版会, 157～161頁（2011年）.

(3) 学会発表

- * 金本良嗣、Kuhmo Nectar Conference on Transportation Economics “Second-Best Cost-Benefit Analysis with a Microfoundation of Urban Agglomeration”（招待講演）、The Royal Institute of Technology, Stockholm（スウェーデン）、2011年6月30日.
- * 金本良嗣、European Congress of the Regional Association International “Second-Best Cost-Benefit Analysis with a Microfoundation of Urban Agglomeration”、Barcelona（スペイン）、2011年9月1日.

(4) その他

- * 「（座談会）震災復興と都市政策・住宅政策」（薄井充裕、金本良嗣、渋谷和久、森地茂、山崎福寿）『住宅土地経済』No.81, 2～16頁（2011年）.
- * 「（パネルディスカッション）わが国における政策評価：この10年を振り返って」（大橋弘、金本良嗣、岸本充生、渋谷和久、田辺国昭、八田達夫）『現代経済学の潮流2011』（阿部顕三、大垣昌夫、小川一夫、田淵隆俊）157～196頁（東洋経済新報社, 2011年）.

2. 助成金等による研究

- * 平成23年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）基盤研究（B）「集積の経済のミクロ的基礎に基づいた政策評価方法の開発」研究代表者
- * 平成23年度科学研究費補助金 基盤研究（B）「新経済地理学に基づいた、規模縮小時代の都市・地域政策の研究」研究分担者
- * 平成23年度科学研究費補助金 基盤研究（B）「空間経済学の再検討と国際都市システムの実証分析」研究分担者

3. 教育

(1) 講義

- * 都市政策の空間分析 15 コマ
- * Economic Analysis of Urban and Regional Policy 15 コマ
- * 都市政策の経済分析 15 コマ
- * Urban Development and Real Estate Policy 15 コマ

(2) 論文指導

- * 修士課程 2 名（Policy Analysis Program）
- * Khoirunurrofik、修士（Policy Analysis Program）修士取得、主指導
- * Muhammad Halley Yudhistira、修士（Policy Analysis Program）修士取得、主指導

4. 管理・運営への関与

(1) 委員会

- * 役員会
- * 参議会
- * 経営協議会
- * 研究教育評議会
- * 学長選考会議
- * 教員人事委員会
- * 教員業績評価委員会
- * 修士課程委員会
- * 博士課程委員会
- * 奨学生等委員会
- * 企画懇談会
- * Policy Analysis Program Committee

(2) タスクフォース

- * リーディング大学院タスクフォース
- * 教授会タスクフォース
- * カリキュラム・タスクフォース
- * 「政策のための科学」タスクフォース

5. 社会的貢献（A）

(1) 他大学・研究所等における活動

- ① 非常勤講師

- * 東京大学 Economic Analysis of Public Policy 15 コマ
- * 東京大学 Case Study(Real Estate and Urban Development Policy)15 コマ
- * 東京大学 事例研究 (都市地域政策と社会資本ファイナンス・問題分析、政策分析入門) 15 コマ
- * 東京大学 事例研究 (都市地域政策と社会資本ファイナンス・解決策分析) 15 コマ

② 委員会等

- * 財団法人日本住宅総合センター 住宅経済研究会 委員長

(2) 財団法人等における活動

役員, 委員会

- * 財団法人大学基準協会 公共政策系専門職大学院認証評価委員会委員長
- * 公益社団法人日本交通政策研究会 代表理事
- * 財団法人道路環境研究所 理事
- * 財団法人土地総合研究所 理事
- * 財団法人建設経済研究所 理事
- * 財団法人日本住宅総合センター 理事

(3) 学会等における活動

- * 日本学術会議連携会員
- * 日本交通学会 理事
- * Economics of Transportation: Editorial Board Member
- * Journal of Transportation Economics and Policy: International Editorial Board Member
- * Journal of the Japanese and International Economies: Associate Editor
- * Managerial and Decision Economics: Associate Editor
- * Japanese Economic Review: Associate Editor

(4) 審議会等における活動

- * 資源エネルギー庁、総合資源エネルギー調査会 委員
- * 経済産業省、大臣官房 政策評価懇談会、年数回
- * 文部科学省大臣官房政策課、政策評価に関する有識者会議:実質4回
- * 内閣府委託調査「交通事故の被害・損失の経済分析に関する調査 検討会」委員長

6. 社会的貢献 (B)

(1) ジャーナリズムでの発言

活字メディア

- * 「発送電の分離の検討は「政権」の意向次第」『エネルギーフォーラム』2011年7月号, 34~35頁.
- * 「電力自由化、発送電分離が自然」エネルギーを問う第2部インタビュー, 日本経済新聞電子版, 2011年9月24日.